令和5年度 創立記念講演会

# 働くということ…これからの社会、あなたはどう生きる

―「人生は青天井、一生青天井」「一生勉強、一生青春」―

栃木県立小山南高等学校1~3年生 2023年11月21日(火) 13:50~15:00

> 開倫塾 塾長 林 明夫

**公益社団法人 栃木県経済同友会 理事** 一般社団法人 栃木県生産性本部 会長

# Q1:自己紹介の代わりに、好きなことばがありましたら紹介してください

A : あります。 たくさんあります

- (1)「人生は青天井、一生青天井」
- (2)「一生勉強、一生青春」(相田みつを)
- (3)「教育ある人とは、一生学び続ける人」(ドラッカー)
- (4)「持続する志」(大江健三郎)
- (5)「歴史における個人の役割」(プレハーノフ)
- (6)「独立自尊」(福沢諭吉)
- (7)「スポーツの3つの宝」(小泉信三)
  - ①「練習は不可能を可能にする」
  - ②「フェアプレイ」…いやしいプレイはしない
  - ③「よき友」







- (8)「注意一秒、ケガー生」(宮沢浩一)
- (9)「離見の見(りけんのけん)」…舞台で踊っている自分の姿を離れた観客席から見る(世阿弥)
- (10)「本当の月を見たことがあるのか、本当の自分を見たことがあるのか」
- (11)「会った人は皆友達」
- (12)「目には遠いが、心は近い」 (インドのことわざ)
- (13)「ブルドッグ魂」…食いついたら離すな(岡田忠治)
- (14)「練習で泣いて、試合で笑え」 (椎名弘)
- (15)「一所懸命」…一つの所で命を懸けるくらい熱心にものごとに取り組む (足利高校・マラソン大会)

<ここでちょっと「コーヒーブレイク」です(第1回目)> あなたには好きなことばがありますか。あったら1つ書いてください。 2つ以上でもOKです	
(1)	
(2)	$- \mid$

## Q2:これからはどのような社会になりますか。そこで求められる能力とは何ですか

- A : (1)「知識基盤社会(Knowledge Based Society)」
  - …「知識・情報・技術を相互作用的に用いる能力」
  - (2)「グローバル化社会」
    - …「多様な集団で交流する能力」
  - (3)「課題山積社会」
    - …「自律的に活動する能力」
    - ○以上の能力の前提となる能力
      - ①「自覚をもって学ぶ能力」
      - ②「学び方を学ぶ(Learning To Learn)能力」
      - ③「読解力」…思考力・表現力・省察力
      - \*「辞書・新聞・読書・図書館」に親しみ、「学習習慣」とすること



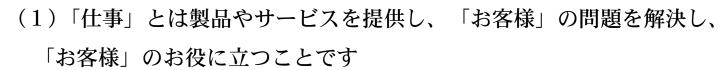




<ここでちょっと「コーヒーブレイク」です(第2回目)> 現代社会の課題は何ですか。3つあげてください	
(1)	
(2)	
(3)	

# Q3:働くことの意義とは何ですか。仕事とは何ですか

A : すべての「仕事」には「お客様」がいます



- (2)同じような「お客様」が社会にはたくさんいます
- (3)ですから、仕事とは「社会の問題を解決し、社会のお役に立つこと」ともいえます

#### <まとめ>

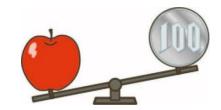
「仕事」とは、「お客様や社会の問題を解決し、お客様や社会のお役に立つ こと」と考えます

○仕事の楽しさとは、「お客様や社会のお役に立つこと」です



#### Q4:仕事の厳しさとは何ですか

- A : (1)世の中の動きが早く、お客様の問題がどんどん変化し続けていくので、 その変化に合わせて仕事の仕方、製品やサービスの内容や提供の仕方を 変えていかなければならないことです
  - (2)地域や日本、世界で様々な出来事が次から次へと発生することです
    - ①デフレ
    - ②超少子高齢化
    - ③感染症
    - ④ロシアによるウクライナ侵攻
    - ⑤ハマスによるイスラエル侵攻、イスラエルによるガザ地区侵攻
    - ⑥エネルギー不足、物価上昇
    - ⑦円安
    - **⑧気候変動。低頻度巨大災害**
  - (3)競争の激化…競争相手が同業種だけでなく、他業種や外国からどんどん出現すること

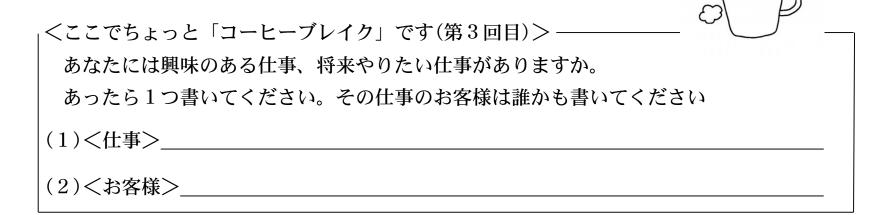


# Q5:何のために働くのですか

A :(1)「生活できるだけの収入」を得るため

○ディーセント・ワーク(きちんとした仕事)

- (2)「自己実現」のため
  - ○仕事を通して「自分の好きなこと」「得意なこと」「やるべきこと」を行い、「お客様のお役に立つ」ため、「社会のお役に立つ」ため
- (3)「よく生きる」ため



COFFEE



Q6: 高校の勉強は将来役に立つのですか。仕事や社会的活動、よく生きるために役に立つのですか。一生役に立つのですか

A :(1)「高校のすべての教科の勉強」は、すべて役に立ちます

- ・「教科外のすべての教育活動」も、役に立ちます
- ・役に立たないものは、1つもありません
- (2)大学や短期大学、専門学校、専修学校、大学院、仕事や社会的活動で、 すべて役に立ちます
  - ・よく生きるためにすべて役に立ちます。一生、役に立ちます
- (3)ですから、学校のすべての教科はしっかり勉強し、すべて身につけてください。教科外のすべての活動にも積極的に取り組んでくださいね
  - ○大切なことは、中学校や高校の教科書・辞書・年表・地図帳・教材・授 業ノートは決して処分しないで、必ずきちんと保管しておくことです
    - ・そして、折に触れて読み直すことです
    - ・一生かけて、何回も「学び直す」ことです
    - ・死ぬ前の日まで「学び直す」ことです



## Q7: 高校時代に身につけておいたほうがよいことは何ですか

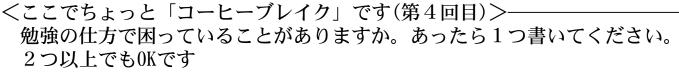
- A :(1)「効果の上がる学習方法」…勉強は一生続くからです
  - ①「予習の仕方」…「何がわからないのかを、はっきり させてから授業に臨むこと」が「予習の目的」
  - ②「復習の仕方」…授業を思い出しながら、もう一度「教科書」「教 材」「ノート」を一語一語丁寧に読み、「理解を深める」
  - ③「定着の仕方」…「音読練習(暗唱)」「書き取り練習(暗記)」「計算・問題練習」<練習は不可能を可能にする>
  - ④「テストの受け方」…「スミからスミまで覚える」「6年分の過去問を6回」
  - ⑤「ノートの取り方」…「ノート整理」「まとめノート」「ノートの活用法」
  - (2)「辞書」…よくわからない語句に出会ったら気持ちが悪いと考え、 「辞書」や各教科の「用語集」で調べる
    - ―「意味調ベノート」を!―
    - ○「ことばは力」「語彙数は力」です



- (3)新聞を毎日30分以上読んで、「自分で考える力」「批判的思考(クリティカル・シンキング critical thinking)能力」を身につける
  - ○気になる記事は切り抜いたり、コピーをしたりして、ノートに貼り付け、 徹底的に意味を調べよう!!

Japanws

- 一「スクラップブック」を!一
- **<英字新聞も毎日どんどん読もう>**
- ○英検準2級に合格したら読売新聞の英語版「JAPAN NEWS」を!
- ○英検2級に合格したら「JAPAN TIMES」を!
- 〇英検準1級に合格したら「News York Times」を! それぞれ1日に $1\sim2$ 時間ずつ読む
- (4)高校生は、読書を毎日1時間以上行い、「著者との時空を超えた対話」 をして、「思慮深さ」「省察力」「自省心」を身につけよう
  - 一「書き抜き読書ノート」を!一



(1	)					

(2)\_\_\_\_\_

## Q8:このほかに、高校時代に身につけておいたほうがよいことは何ですか

- A :(1)「学校図書館」「公共図書館」に慣れ親しみ、「学習習慣」とすること
  - ①大学や専門学校での教育の前提は、「大学図書館」「公共図書館」の活用
  - ②「仕事」や「起業」「社会的活動」「よく生きる」ために、「公共図書館」は役立ちます
  - ③「図書館」に慣れ親しみ、「自分の居場所」の一つにしましょう!
  - (2)「5S(ゴエス)」…ローマ字で書くと、Sで始まる5つのこと
    - ①「整理」(seiri)…いらないものを処分する
    - ②「清掃」(seisou)…きれいに掃除をする
    - ③「整頓」(seiton)…ものは同じ場所に置く
    - ④「清潔」(seiketsu)…①~③を保つ
    - ⑤「躾」(shit suke)…自分から進んで行う
  - (3)別の意味の「躾」も大切
    - ①「美しい立居振舞い」…「服装」も大事
    - ②「美しい言葉遣い」…「敬語表現を含む言葉遣い」
    - ③「元気なあいさつ」…「あいさつは自分からする」





## Q9:最後に一言、社会人として大切なことは何ですか

- A : (1)「価値・意味・秩序」
  - ①ものごとを行うときには、そのことの「価値(大切さ)」とは何かをよく考え、 認識する
  - ②次に、自分にとっての「意味」を自分の力で考え、「意味付け」を行う
  - ③最後に、何をどのように行うかを「自己決定」 自分でルールを決め、「秩序」をもって行動する
  - (2)①学校のよさ、小山のよさ、栃木のよさ、日本のよさ、アジアのよさ、 近くにいる1人1人のよさとは何かを考える(「よさ」の発見)
    - ②そのうえで、自分の「よさ」を探し出す。よいところはどんどん伸ばす
    - ③「やりたいこと」「できること」「やるべきこと」とは何かを考え、
    - 将来に備えよう
  - (3)学校での学びを社会でどのように生かすかを考えよう

<ここでちょっと「コーヒーブレイク」です(第5回目)> ————	
講師に質問や意見、コメントがあったら1つ書いてください。2つ以上でもOKです	
(1)	
(2)	

ご清聴ありがとうございました